

UIFA ニュース

第 14 号

平成 8 年 11 月

✕ 発行 宇治市国際親善協会

事務局：宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所秘書課内

TEL 0774 - 22 - 3141 内線 2059

友好都市3市が集う

10月23日
～
28日

▶ 表敬訪問で、末永い友好を願って握手をする池本市長と三市の代表
(10月24日 市役所)

宇治市植物公園の開園式が10月26日に行われましたが、この開園式に本市の友好都市から代表団が参加され、開園に華を添えていただきました。参加いただいたのは、ヌワエリヤ市のヘーラツツ市長、咸陽市の田副市長、カムループス市のマーテナゴ助役ら10名の皆様です。

一行は、23日と24日来日され24日には市役所を表敬訪問して池本市長と懇談、この中で池本市長は、植物公園への樹木の寄贈のお礼を言うとともに、末永い友好を願うと挨拶しました。

友好都市3市が揃うのは平成3年に行われた全国植樹祭以来で、代表団は開園式のほか市内の視察や歓迎会、市民団体主催の行事に参加され、友好を深めていただきました。

また、今回の受け入れには多くの親善協会員、市民の皆さんの協力をいただき、無事におえることができました。短い滞在ではありましたが、多くの思い出を持ってカムループス市は27日に、28日にはヌワエリヤ市は離日され、咸陽市は次の訪問地である千葉県成田市に向かわれました。

友好の根、太く、ながく

三都市からの樹木を植樹

開園式は、午前10時30分から花の広場に友好都市代表団ら約400名が参加して行われ、花と緑と水の楽園の開園を祝いました。植物公園には友好都市からそれぞれの国の貴重な樹木を寄贈いただきました。

ヌワラエリヤ市からは、キョウチクトウ科の



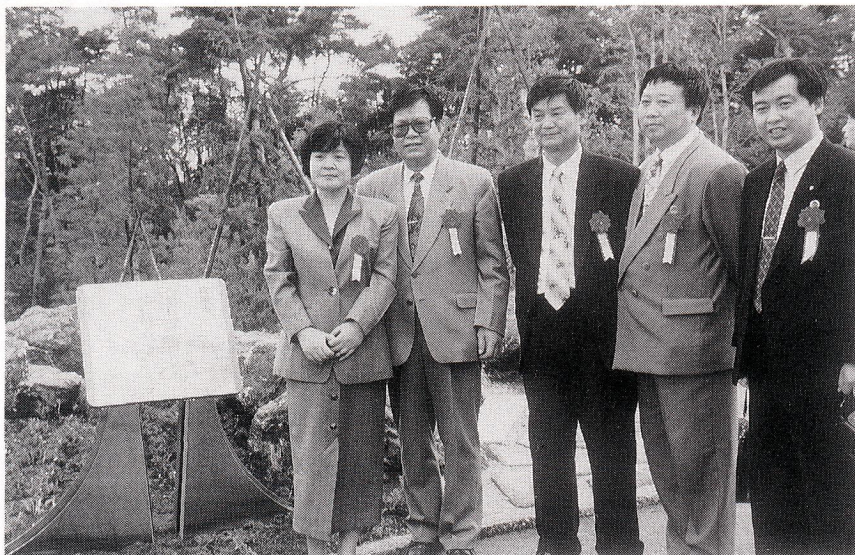
▲ カムループスガーデンの前でマーテナゴ助役と
ヘーラッツ市長ら (10月26日、植物公園)



▲ 池本市長にお茶の飲み方を教わる代表団の皆さん
(10月26日、植物公園緑の館)

カリッサ、リュウゼツラン科のサンセイエリ
ア・ゼイラニカなど12種23本、咸陽市からはキ
ンボウケ科の牡丹、ユキノシタ科のトウアジサ
イ、バラ科のオオミサンザシなど5種15本、カ
ムループス市からはカエデ科のマウンテンメー
プル、マツ科のボンデロサマツ、ヒノキ科のコ
ロドビャクシンなど7種23本です。

この他、カムループス市からは「カムループ
ス ガーデン」の銘板も贈られ、コーナーに設
置されています。



▲ 咸陽市の友好コーナーを見る咸陽市代表団の皆さん
(10月26日、植物公園)

開園式の後、代表団は園内を見学、式典会場
近くの散策路の友好都市コーナーに植樹された
咸陽市とカムループス市の樹木を見学しました。
また、ヌワラエリヤ市の樹木が植えられてい
る温室を見学、樹木をバックにして写真を撮る
など、素晴らしい植物公園に感嘆されていまし
た。

この後一行は、緑の館1階に設けられたお茶
席で一服、和服姿の娘さんのお点前を池本市長
とともに楽しみました。



▲ 白球を追って交流を深める両市の子どもたち
(咸陽市で)



▲ 友好の汗を流して (6月10日、カムループス市)

友好深める市民交流

テニス、野球を通して交流

今年は多くの訪問団が友好都市を訪問された他、受け入れも活発に行われました。

7月には、咸陽市中学生代表団11名が来日し、南宇治中学校を訪問して音楽や料理を通して交流を深めました。

また、締結10周年を記念して咸陽市公式訪問団(中野眞爾団長)19名を派遣。10周年記念式

典や記念植樹、文化交流に参加しました。

9月には、カムループス市公式訪問団(石井常夫団長)20名を派遣。シニアゲームズを視察した他、市民との交流を深めました。

今年は、市民間交流が充実した年でもありました。

6月には宇治市テニス協会(栗田正男団長)17名がカムループス市を訪問して、テニスの試合を行い友好の汗を流しました。また、宇治ロータリークラブ(池本梢秀団長)18名も訪問して



▲ 10周年の記念植樹をする団長の中野助役ら
(咸陽市渭濱公園)

交流を深めました。

7月には、宇治商工会議所の経済視察団(中川恵次団長)11名が咸陽市を訪問、工場視察や経済関係者との懇談などを行いました。8月には少年野球(広瀬浩二団長)47名が咸陽市を訪問して、野球の指導や試合を行った他、市民あげて取り組まれた「咸陽市の子供に本を贈る運動」による本二千五百冊を贈りました。

そして、10月には宇治ライオンズクラブが姉妹クラブ締結5周年を記念して、カムループス市を訪問(13名、長村隆造団長)、交流を深めました。こうした交流は年々活発になり、友好都市を訪れた市民はカムループスで約600名、咸陽で約500名、ヌワラエリヤで約100名となっています。



▲ シニアゲームズのレセプションで紹介される団長の石井助役 (9月4日、カムループス市)

親善協会では、こうした訪問団の派遣や受け入れを宇治市と協力して取り組みました。特に、受け入れでは通訳を協会の国際交流クラブの協力をえて、表敬訪問や歓迎会、市内視察の通訳と案内をしていただきました。ヌワエリヤ市と咸陽市とは締結10周年、またカムループス市とは締結6周年を迎えました。行政間交流に加え文化、スポーツ、経済などの分野での市民間交流が活発に行われ、相互理解が深められました。

今後、親善協会では一人でも多くの市民の皆さんに参加いただける事業を取り組んでいきたいと考えています。



▲ 友情の手をつないでカムループス市民とダンスを踊る訪問団の皆さん (9月6日、日系人会文化センター)

語学口座 (中国語) 開講

平成8年度の語学講座が10月2日に開講。中国語に13名、英語に20名が受講、毎週水曜日に開かれています。

語学講座は、市民の国際性を育てる一環として平成5年度から開催しているもので、今回で4回目の開催となります。講師には中国語は郝さん、英語には今年8月に就任されたAET (英語指導助手) のタニス・ヘイガンさんに指導をお願いしています。講座は16回行われ、来年2月19日には閉講式が行われます。

会費納入のお願い

平成八年度の会費を、まだ納入いただいていない方は納入していただきますようお願いいたします。

また、住所の変更などがありましたら事務局までご連絡ください。会費は次のとおりです。

- ▼個人会費 二千元
- ▼団体会費 五千元
- ▼法人会費 一万円

宇治市国際交流基金

ご協力ください

宇治市では、昭和六十二年三月、国際交流の推進と、青少年の海外研修派遣、外国人留学生への生活援助その他の国際交流事業に寄与することを目的に「宇治市国際交流基金条例」を設置。基金の目標額を一億円とし、その運用益で事業を展開することになっています。

これまで多くの団体、市民の皆さんからご協力をいただき、その総額は約三千五百万円となっていますが、目標額にはまだまだ遠い額です。宇治市の国際交流の推進と、本協会の活動を一層高めるため、本基金へのご協力をお願いします。